

6月定例会 開会 (6月17日~7月3日)

名古屋市議会6月定例会が6月17日から始まります。提案される議案は、18議案です。補正予算のほか、児童福祉法の改正に伴う乳児等通園支援事業の設備・運営の基準を定める条例案などが審議されます。

名古屋城天守閣木造化 木材保管(1億円)を延長

名古屋城天守閣木造復元事業にかかわる木材製材の請負契約を、暫定的に1年延長(2027年3月31日まで)する議案が提案されます。延長は昨年が続くもので、市がすでに購入した木材の保管料として、年間1億円もの税金が費やされることになります。

同事業を巡っては、名古屋城天守閣の木造復元をめぐる市民討論会(2023年)で障害者を差別する発言があった問題で、事業はストップしています。市は5月15日の経済水道委員会で、問題の経緯などをまとめた「総括」を明らかにしました。日本共産党のみつなか美由紀議員は、「木造復元ありきで進めるのではなく、原点に立ち返って市民の意見を聞くよう」強く求めました。

うえぞの議員への辞職勧告 否決 日本共産党は賛成

上園晋介市会議員が、アジア・アジアパラ競技大会のボランティア募集を巡り、無断で市民26人を登録していた問題で副議長を辞職したため、6月17日、副議長選挙がおこなわれました。投票の結果、さわだ晃一議員(公明)が選出されました。日本共産党は岡田ゆき子議員に投票しました。

また、うえぞの晋介議員に対する議員辞職勧告決議案が減税から提出され、採決の結果、賛成少数で否決されました。この決議案に日本共産党は賛成しました。共産党市議団は、5月28日に発表した談話で「うえぞの議員の行為は議員辞職に値するものである」とし、上園市議に自らの出处進退を早急に明らかにするよう求めています。

主な議案(補正予算を除く)

議案名	備考
契約など(7件)	南熱田公営住宅新築・国際会議場改修・名古屋城天守閣整備事業の木材の製材・訴えや訴訟の和解
条例案(8件)	法令の改正に伴うもの。リハビリテーション条例改正。乳児等通園支援事業の基準を定める条例制定。監査委員・教育長の給与変更。
人事案件	固定資産税評価審査委員会委員・教育長

6月補正予算の概要 (単位:千円)

事項	金額	内容
第60回アジア開発銀行総会の開催準備(総務)	14,000	2027年5月愛知・名古屋で開催。開催準備実行委員会への負担金。
定額減税補足給付金の補足(財政)	3,453,000	給付額が当初予算を上回る見込みとなったため。
訴訟の和解(教育)	56,000	公務災害にかかる損害賠償
学校情報通信ネットワーク環境改善(教育)	208,000	学校内の通信環境の改善
下水道施設の建設(上下水)	1,697,140	雨水ポンプ整備、下水道ポンプ所等と下水管改築

本会議質問は

6月20日(金)~24日(水)

日本共産党は田口一登議員が質問します。

請願は6月24日(火)までに